



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
3月号(通算 286号)
2021年(令和3年)2月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>



リベンジとして取り組んだ公開講演会「かながらの道」は、非情にも広がり続ける新型コロナウイルスの感染拡大の中、苦しい決断を迫られていました。大阪府新型コロナ警戒信号は赤のまま、とうとう講演会は中止という決定が出されました。2021年1月8日の発表です。

まず、最初は参加申し込みされた方々にお断りの連絡です。地味な作業ですが、担当者が手分けして着実に行ってくれたことに感謝します。しかし、昨年から続く2度目の講演会中止で、3度目は無理に等しい事。最初の出演者交渉から考えると、1年と半年、「かながらの道」に携わってくださった方々に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。これ以上の気持ちのご負担をかけることは失礼なことでしょう。残念無念とはこういう時に使う言葉なのか、と思いました。

「是非もなし」であれば、他に手立てはないのか。急遽スタッフに相談、無観客で開催し映像として収録しよう、という意見に全員一致で賛成の合図、協会にもなんとか了承してもらいました。その後も、スタッフメンバーはモチベーションを下げないように連絡を取り合っていました。無観客とはいえ、出演者もスタッフもやることは同じです。大阪府に緊急事態宣言が出ている中、ウエスティホールさんも再度の打ち合わせに時間を割いてくださり、タイムスケジュールの変更、役割分担も再確認、撮影スタッフとの打ち合わせ、皆の思いがだんだん強くなってきたようでした。

1月26日(火)本番当日は、講師の大鳥大社・

水無瀬宮司、堺市博物館・白神学芸員、当協会小川会員、出演者もスタッフも健康体で全員集合。撮影用のカメラ5台もスタンバイOK。会場となった大きなホールの座席は見事に紅色一色、山田理事長と司会者西井会員の黄色の制服が良く映えました。舞台中央のスクリーンには大きく映し出される資料や写真、小川会員が丁寧にパワーポイントに纏めてくれました。第1部の水無瀬宮司のお話は心にしみ入る内容です。第2部のパネルディスカッションでも白神学芸員の安定感と小川会員の進行の上手さ、皆様も繰り返しご覧になって「かながらの道」を実感していただきたいと思います。また、1部と2部に動画を挿入したことで更にグレード高いものになり、それらの全てが融合され、編集の力で公開講演会「かながらの道」は協会の財産となりました。



講演会の映像は、協会員と一般の方向けに協会のホームページから見てもらえるよう公開し、貸し出し用DVDは、協会オフィスと市内の各図書館にも用意いたしました。

この度の無観客での講演会実施には、新型コロナウイルス感染拡大の影響があつてのことでしたが、これからの堺観光ボランティア協会の方向性や対応性に、多くのヒントをもらえたような気がします。そして、昨年度のスタッフと今年度のスタッフ、多くの関係者、協会員の応援協力もあって実施されたこの講演会は、「成功でした！」と胸を張れるものになりました。次回はどのような形で実施できるか不透明ですが、心配はひとかけらもありません。

長江 幸代

事務局 ニュース

★ 2020年度第11・12回理事会報告

(第11回理事会)

開催日時：2021年1月28日(木)10時から

開催場所：堺市総合福祉会館

【審議事項】

1. 堺観光コンベンション協会との2021年度サポート契約について

(事務局長藤井英樹)

来期のサポート契約について議論を行いました。

提案内容は堺市の来期の予算編成及び堺観光コンベンション協会の要請を踏まえたサポート契約の改定です。

全会一致で承認されました

(第12回理事会)

開催日時：2021年2月7日(日)

開催場所：電磁的方法で開催

【承認事項】

1. 協会活動の活動休止延長について

(事務局長藤井英樹)

大阪府はコロナ警戒信号「赤」に加え、2月2日緊急事態措置を実施すべき期間が延長されました(2月8日～3月7日)。

また、堺市でも感染拡大により引き続き不要不急の外出自粛の要請が継続されています。

これを受け当協会でも会員の「平均年齢が高いこと」「基礎疾患をお持ちの方が多くこと」を踏まえ、会員の命と健康を守るため以下の対応とします。

①活動休止期間：2021年2月8日(月)～2021年3月7日(日)

②活動休止内容：定点配置・ツアーガイド・山之ロプラザ

全会一致で承認されました

★ 3月号 インデックス(目次)

★ <u>3月号 インデックス(目次)</u>		インフォメーション・ガイド便利 MEMO	P8
巻頭言 無観客のかんながらの道講演会開催	P1	お水送りとお水取り	9
事務局ニュース	2	イエズス会宣教師の活躍～秀吉時代I～	10
インデックス(目次)	2	ガイドさんありがとう(小学生からのお手紙)	11
事業部ニュース・総務部ニュース	3	泉北ウォーキング	12
定点ガイド部ニュース・企画部ニュース	4	「撮るさかい、見てある記」JA CROP こぼれ話(10)	13
研修部ニュース	5	写真ニュース 荒山公園梅林・大仙公園周辺の野鳥たち	14
ツアーガイド部ニュース	6	2021年3月度月間予定表	15
広報部ニュース・広報部からのお願い	7	編集後記	16

事業部 ニュース

★ 公開講演会

1月26日(火)堺市立西文化会館ウエスティにて、公開講演会を無観客で開催しました。収録した映像を会員と一般の方にもホームページ内で公開しています。貸し出し用DVDはオフィスに用意しており、各図書館でも3月中頃から貸し出し可能です。ご活用ください。

★ 利休生誕 500 年第 2 回目会議

2月6日(土)2回目の会議を実施致しました。2022年の生誕500年を迎えるにあたり、活発な意見交換があり、大変盛り上がった会議になりました。実現可能な案件を来期(4月1日以降)より展開していく予定です。宜しくお願い致します。

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<2月25日 現在>

正会員数 239名・賛助会員数 6名・総会員数 245名

(退会者 15期:水野清志様[ご逝去]、26期:猪子清子様)

☆ ボランティア保険更新

ボランティア保険を4月1日に更新します。異動変更がありましたら届け出をお願いします。

☆ 活動予定表提出お願い

定点配置作業効率化のため活動予定表はメール送信を基本とし、18日必着でお願いします。メール送信不可の方は他会員に依頼するなどでお願いします。

また、当月活動ができない方は、その旨を予定表に記載いただき提出いただきますようお願いいたします。予定表未提出ゼロを目指しています。

☆ 高齢の方の定点配置について

現在80歳以上の方には、定点配置を原則月2回以下でお願いしています。これは来年度も継続していきます。但し、配置後の空きに申し込まれる場合は、配置担当係が検討させていただいて、ご協力いただくこともあります。

今年度80歳になられる方(昭和15年4月~16年3月生まれの方)も対象になります。よろしくお願い致します。

(定点配置担当グループ)

定点ガイド部 ニュース

★ 連絡

1. 仁徳天皇陵古墳拝所駐車場の案内板(ロータリークラブ作成)がリニューアルされました。案内板の写真等が変更になっています。



2. 大仙エリアのビジターセンターは、3月13日オープンです。
それに伴い大仙観光案内所もビジターセンター内に引っ越しします。
観光ボランティアの拠点及び休憩場所は、活動再開予定日(3月8日)~3月12日までは、現在の大仙観光案内所(JR百舌鳥駅東側)です。

*新型コロナウイルス感染拡大で1月度は定点ガイド活動を休止しましたので、各定点の「活動日誌」の紹介はありません。

企画部 ニュース

★ 南海歴史探訪ガイドウォーク

2月1日(月)大阪狭山市で開催された実行委員会に於いて、堺市で3月開催予定のウォークイベント「竹内街道に並ぶ歴史街道・大津道を訪ねる」は、新型コロナ禍の為中止が決まりました。

★ 大阪奈良歴史街道リレーウォーク

1月20日(水)奈良県高取町で第5幕最後の実行委員会が開催されました。当日、第6幕の開幕に当たって第1回実行委員会は6月に堺を会場にして開催される事が決まりました。

研修部 ニュース

★ マナー研修延期のお知らせ

2月16日(火)に予定していましたマナー研修は、新型コロナウイルスの感染拡大に因る観ボラ活動休止延長を受け、開催を来年度に延期しました。

☆ 堺観光ボランティアガイド30期生を募集します

説明会：3月21日(日)・25日(木)
各14時～東洋ビルの4階10号室にて
入門講座：4月1日(木)～6月17日(木)
全11回

30期は、昨年募集して説明会まで行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、1年延期となったものです。

協会HPに説明会の案内と募集要項を掲載し、広報さかい3月号にも募集の案内を掲載しました。同時にポスターとチラシを作成しましたので、これまで同様、チラシは協会ニュースに同封し会員各位にも配布します。興味のある方への勧誘をお願いします。

詳細はHPの「30期入門講座募集」実施要項を参照して下さい。

大仙公園周辺の桜情報

2021年2月21日現在



いこいの広場のカワヅザクラ



大芝生広場のカンヒザクラ



百舌鳥駅前のオオカンザクラ

2月21日現在で、早咲きのカワヅザクラは満開が近いです。オオカンザクラも咲き始めました。今年の桜は例年よりはるかに早く咲きそうです。

ツアーガイド部 ニュース

☆ ボランティアガイドと一緒に歩こう!

桜満開の堺!

春の季節に環濠と百舌鳥古墳群をご案内

- ① 3月26日(金) 七道駅から内川のさくらを探して環濠を歩き、
ザビエル公園・堺旧港へ
- ② 3月27日(土) 堺東観光案内所・市役所展望ロビー～土居川公園の
さくらを見ながらさかい利晶の杜へ
- ③ 3月27日(土) 仁徳天皇陵古墳拝所前から御廟山やいたすけ古墳の
公園内を中心に堺市博物館へ
- ④ 3月28日(日) 仁徳天皇陵古墳拝所前から大仙公園さくらめぐりをし
堺市博物館へ(小学生と保護者)
- ⑤ 3月30日(火) 堺東観光案内所から超善寺と土居川公園のさくら
を楽しみザビエル公園へ
- ⑥ 3月30日(火) 仁徳天皇陵古墳拝所前から大仙公園と履中天皇陵古墳の
西側桜並木へ、上野芝駅まで

それぞれ、10時出発です。

定員が10名ですので、一般の方を優先して受付けます。

詳しくは、チラシやホームページをご覧ください。

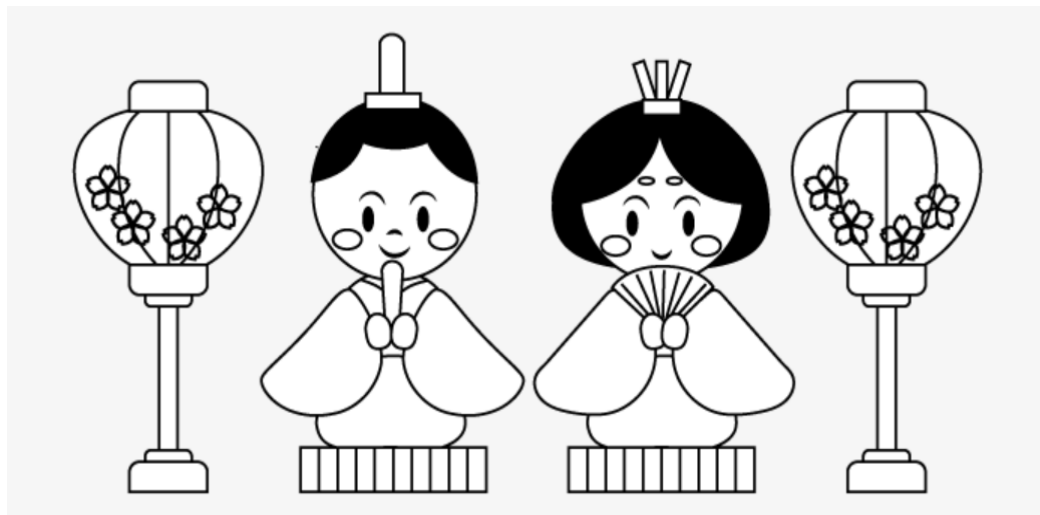
★ ツアーガイド部主催勉強会

3月の勉強会に多数の申し込みをいただき有難うございます。

5つのコースで少人数(5名)の為、6人以上申し込みのあるコースでは、入会の新しい方を中心に参加してもらいます。ご了承下さい。

今後も勉強会を予定していきます。皆様のご意見などお待ちしております。

★ 2021年1月度ガイド



広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係2月度活動

2月7日(日) 東区 丈六 取材

2月14日(日) 編集会議

☆ サクラマップ作成しました

今年も大仙公園サクラマップを作成いたしました。今月号に同封しています。皆様のご意見も取り入れて、去年より見やすく分かりやすくなっております。観光案内所に置いてあります。よろしくお願いたします。

☆ 協会ニュースをカラー版でご覧ください。

当協会のHPで「会報誌」をクリックするとカラー版で協会ニュースが見られます。

また、過去の協会ニュースも見ることができます。是非ともお試しください。「堺観光ボランティア協会」で検索してください。

☆ Facebookに『いいね』『シェア』を

観ボラのFacebookは、観ボラ会員の応援で成り立っています。特に「30期生募集」や協会主催の講演会、ツアーガイド等のような協会に関係するページは、1人でも多くの方に『いいね』『シェア』して頂けると、広くたくさんの方に伝えることができます。

よろしくお願いたします。

☆ 「黄金の日日」再放送決定！

大河ドラマ「黄金の日日」の再放送が決定しました。

4月4日(日)から毎週日曜日朝6:45~7:30、NHK—BSPで放送されます。

第1回は南宗寺ロケによる場面が放映されます。

広報部からのお願い

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、なんでも結構です。

我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。



《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	3月 3日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・韓国語同好会	3月 4日 (木)	13:30	堺市立国際交流プラザ6階会議室 但し、休会の可能性も有ります
・中国語同好会	3月 25日 (木)	13:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は会場で直接申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の2021年3月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、臨時休館・休園などとなる可能性があります。
状況にご留意の上、別途ご確認をお願いします。

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	2日・9日・16日・23日・30日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	(休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日)	1日・8日・12日・15日・22日・29日休館 10日・11日・12日・13日展示替え休館
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日・29日休園
・市役所 21階展望ロビー	(無休)	
・堺市博物館	(休館：毎週月曜日)	3月12日まで臨時完全休館 15日・22日・29日休館
15日・22日・29日はシアター・グッズ販売・体験コーナーのみ開館		
・堺市茶室 伸庵	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日・29日休館
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日・29日休館
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	1日・8日・15日・22日・29日休館
・フェニーチェ堺	(休館：第1・3月曜日)	1日・15日休館
・堺伝統産業会館	(無休)	
・さかい利晶の杜	(休館：第3火曜日)	16日休館(観光案内展示室のみ開館)
「仁徳天皇陵古墳VRツアー」は7日まで休止		

お水送りとお水取り

【小寺 諒一】

◇お水送り

小浜市郊外にある神宮寺は奈良時代初頭の714年に創建された古刹ですが、若狭彦神社の別当寺として栄え、室町時代に再建された本堂や鎌倉時代後期の仁王門、神像の木像坐像が寺の歴史を伝えています。

毎年3月12日に奈良東大寺二月堂で行われる「お水取り」に先立つこと10日、神宮寺では「お水送り」が修されています。天平時代、東大寺で「修二会」を始めて開いた折、全国の神々を勧請しましたが遠敷（オニュー）明神だけは魚を採っていて遅参したために、行法の内容を聞き二月堂の本尊十一面観音に供える閻伽水を献じると約束したのが「お水送り」の始まりとされています。

神宮寺の上流約2キロメートルには「鵜の瀬」とよばれる清流ほとばしる淵があり、その水脈は東大寺二月堂下の若狭井に通じていると言われています。小浜の「お水送り」は3月2日午前11時から始まり、宵闇を迎える頃、大松明を先頭に行者姿や白装束の僧侶などが松明を手に鵜の瀬に向かいます。鵜の瀬に着いて大護摩に火が灯され法螺貝が鳴り響く厳粛な空気の中、神宮寺の住職が送り文を読み上げ、境内の湧水から汲み上げたお香水を遠敷川に流すことで神事は終了します。

この「お水送り」こそが奈良と若狭が結ばれていたことを物語る歴史的行事となっています。

*お水送りの様子



*お水取りの様子



◇お水取り

「お水取り」の名で知られる「修二会」は、二月堂の本尊十一面観音菩薩に民や国家が犯した罪を懺悔して国家の安泰と人々の幸福を祈る法会のことです。大佛が開眼した752年二月堂を建立した実忠和尚が始めたもので、以来一度も途切れることなく続けられ、今年が1270回目に当たります。

行法に参加する11名の僧侶は錬行衆と呼ばれ、2月20日から末日まで戒壇院の別火坊で精進潔斎の生活を送ることになります。3月1日から二月堂で始まる「お松明」は童子が道明かりとして松明をかかげて錬行衆を堂内に送り込んだ後、その松明を舞台に持ち出して火を振り回します。特に12日夜は籠松明という巨大な松明を用い、火の粉が雨のように舞台から降り注ぐ様子は壮観で、その火の粉を身体に受けると厄が払われるというご利益があるので大勢の人々が見物に來られます。中でも達陀帽をかぶり松明を持った「火天」、お香水の入った器を持った「水天」が法螺貝や錫杖の音に合わせて躍動するさまも興味があります。13日は午前2時頃、錬行衆が本尊に供えるお香水を二月堂下にある閻伽井に汲みにいくのが「お水取り」です。この行法が修二会の代名詞になりました。

修二会は3月14日深夜に終わり、お水取りは奈良の春を告げる行事で、関西の人々は奈良のお水取りが終わらないと暖かくなると信じています。

コロナウイルス感染症の拡大防止に対し、東大寺では医師や専門家の助言も参考にし、信仰を寄せられている方々や参籠する錬行衆や職員等の安全のため、修二会の拝観を一部制限して実施されることになりました。修二会の無事遂行、満行のためなるべく拝観を控えるよう、ご理解と協力を求めています。

『南蛮資料から見る堺と天下人』～イエズス会宣教師の活躍・秀吉時代1～

【小川 正夫】

本能寺の変という突発的な事件により、凶らずも下賤の身から天下人になった秀吉は、絶対的権力者であった信長の後継者としての自己の正当性を天下に認めさせる必要がありました。フロイスは秀吉を次のように表しています。

「為し得ること万事において信長を凌ぎ、彼よりも秀でた人物になろうとした」

安土城に勝る規模の大坂城を建城し、その城下を信長が愛した堺の街を凌ぐ交易都市として発展させ、位は右大臣信長を超え、関白太政大臣にまで昇りつめます。

伴天連にとって幸運なことに、キリスト教に対する庇護をも秀吉は継承し、安土城下にあった教会を大坂に再建させるため「川に沿った高台で眺望の良い」極上地を提供し、オルガンティノは高山右近の支援を得て、河内にあった教会を

移築することにより、迅速に大坂城下に立派な教会を築き秀吉を喜ばせます。秀吉は信長と異なり「ひとたらし」と云われた人を惹きつける陽気な魅力を持ち、信長の冷酷さを垣間見た陽気なイタリアンのオルガンティノを安心させ、畿内の布教活動を右近と共に進めます。イエズス会のトップダウン戦略は変わらず、秀吉配下の有力武将が相次いでキリシタンに改宗していきます。既に信徒であった父立佐や兄如清を持つ小西行長(アゴスティノ)は勿論、武将の器の大きさを信長にも認められていた蒲生氏郷(レオン)、秀吉の片腕で秀吉自身も警戒するほどの謀将黒田官兵衛(シメオン)までがオルガンティノにより受洗し、その一族領民が次々と信徒となります。アンチキリストの代表者であった松永久秀の甥の内藤如安は、洗礼名ジョアンをそのまま名前とし、後に高山右近と共に最後まで棄教を拒みマニラに追放され、かの地で土となった敬虔な



豊臣秀吉



小西行長



高山右近

信徒でした。秀吉が大坂城を拠点として着々と天下人としての地保を固めていくにつれ、畿内のキリスト教勢力も確固たるものとなっていきます。

一方、イエズス会本部のある九州では、大友氏、大村氏、有馬氏という旧来のキリシタン大名が、龍造寺氏や島津氏に攻め込まれ、存亡の危機を迎えていました。日本の布教長であったコエリヨは、1586年5月大坂城内の秀吉に初めて謁見、秀吉は上機嫌で城内を自ら案内、布教を認める朱印状をその場で授かるほどの大歓待を受けます。コエリヨはその時の秀吉の機嫌に乗っかり、九州

のキリシタン大名たちを救うため島津征伐を秀吉に依頼し、その為にポルトガルの大型船2隻を提供するとまで言いました。聖職者としては出すぎた提案に、同席したオルガンティノや右近は眉を顰めます。

ポルトガルやスペインがインドや東南アジアで、キリスト教布教と侵略を同時に進めているという情報は、以前から日本にも伝わっていました。秀吉は、「かつて信長様に、伴天連どもは宗教的熱意から日本に来たのではなく、統治欲・征服欲から来たのではないかという危惧を伝えたところ、信長様は一笑に付し、あのように遠いところから、そのような企てを遂行するに足りるだけの兵力を日本に派遣することは不可能だと答えられた」ということを、伴天連に述懐したという記録がイエズス会のローマへの書状に残っています。

同じ時、当事者の大友宗麟も大坂城を訪れ、秀吉に島津征伐を依頼し、コエリヨと共に黄金の茶室

で茶を頂いています。この大坂城での宗麟の見聞記録の中に、秀長から聞いたという「内々之儀は宗易、公儀之事は宰相（秀長）存じ候」という千利休の陰の実力者ぶりを伝える歴史的証言が記録されていました。秀吉の心の中に潜んでいたキリシタンに対する危惧の念が顕在化するのには、この翌年1587年7月から始まる九州征伐でのことでした。（続く）

参考文献

『豊臣秀吉と南蛮人』 松田毅一 著 朝文社

『フロイス日本史Ⅰー豊臣秀吉編Ⅰー』 松田 毅一／川崎 桃太 編訳 中央公論社

ガイドさんありがとう

市内の小学校2年生のみなさんから、お手紙が届きました。拝所で分かりやすく楽しく説明してくれたお礼の手紙です。子供たちの笑顔が浮かんでくるうれしい手紙でした。

担当した友野さん(29期)に聞いてみると、486mは「みんなの身長400人分だよ」などと、子供たちに分かりやすく案内をしたそうです。



泉北ウォーキング

【観ボラ南地域のつどい 宮尾喜治】



泉北地区には「泉ヶ丘緑道」「梅・美木多緑道」「光明池緑道」等とそれらを繋ぐ里道などを合わせると 50 km程にも及ぶよく整備された遊歩道があり、緑道に配置された美しい公園、各所に点在する由緒あるお寺や神社、更には古墳群や須恵器ゆかりの遺跡等々、見どころたっぷりのウォーキングコースがあります。その中から取り敢えず大胆に3コースに絞ってお勧めしたいと思います。それは、集合・解散に便利な「駅」を起点としたもので、今回は「光明池駅起点コース」を紹介させていただきます。

光明池駅起点コース

光明池駅 ➡ 檜尾千塚跡 ➡ 甲斐田川 ➡ 鴨谷公園 ➡ 光明池 ➡ 光明皇后碑
 ➡ 光明池大橋 ➡ 光明池守護神社 ➡ 光明池駅 の約7kmのコース

・檜尾千塚跡（檜尾塚原古墳群8号墳）

駅からすぐのメモリアルホールの東側にあり、モデル墳（円墳）でニュータウン造成後に造られたものです。通常の横穴式石室とは異なり、木の骨組みに粘土の壁を設けた「木芯粘土室」と呼ばれる考古学的には全国でも珍しい構造です。鉄格子越しに覗き見ができます。

・甲斐田川・鴨谷公園

光明池の「除（よぎ、よけ）」から流れ出した水が甲斐田川の源流になっています。ニュータウン造成前は垣内川とも呼ばれていましたが、いまは泉北高速鉄道の下を暗渠にして東に1kmほど流れて和田川に合流しています。また、鴨谷公園はその名のとおりたくさんの鴨がいる池があり、周りにはアヤメやリンドウ、山ゆりなどの宝庫だったそうです。

・光明池

1931年（昭和6年）から5年かけて、灌漑用のため池として整備されたものです。

満水時の貯水量は約370万m³で、府下最大。満水時の面積は36万m²で府下では岸和田市の久米田池、大阪狭山市の狭山池に次ぐ広さであり、水深は約20mです。

・光明皇后伝説

奈良時代に権勢を振るった藤原不比等が天皇の勅命をうけ槇尾山詣での帰り道、光り輝く田（照田光田）があり、よく見るとそこに光り輝く少女が佇んでいた。調べると少女は滝山で修業していた僧と女鹿との間に生まれた子であった。美しい才気活発な少女は不比等の養女として都に連れて行かれることになり、その知らせを聞いた母鹿は最後の別れをと樹々に隠れ隠れ跡を追うが、林も途切れてしまいついに最後の別れとなったのが今の南海バス停の女鹿坂（めまさか）です。この少女が後



に光明皇后になられたと言われています。(光明皇后とは光り輝くような美しさが名の由来とも言われている。また和泉市国分町には古くから光明皇后の誕生伝説があり、池を造った時に伝説に因んで光明池と名付けたとも。)

・光明池大橋

1985年に建設されたもので、橋長は157.6m、コンクリート中路アーチ橋で、同年に権威のある土木学会賞のひとつ田中賞を受賞しました。

光明池を望む美しいこの辺りの景観は「大阪みどりの百選」に選ばれており、水と緑のコントラストもすばらしく、自然がゆっくりと満喫できるコースです。平成21年には大阪ミュージアムにも登録されています。



「梅・美木多駅起点コース」と「泉ヶ丘駅起点コース」も、またの機会に紹介させていただきます。

「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その10) 【八木 さおり】
まちの風景や空気を味わいながら歩く

南区 畑地域周辺 (2021年1月号掲載より)

CROPの取材陣と毎月堺のまちに足を運んで、そのまちの風景や空気を味わいながら歩く。

取材して堺市内の事を発信しているが、堺市民の私には、知らない事、初めて歩く道、発見が溢れている。普段の生活で接点の無い地域での取材では、なかなか見つけられないものが地域の方と出会い、話を聞かせてもらうことで、文章に知識と深みがプラスされる。



南区畑地域では自治会長さんの計らいで沢山の地域の方々にお会いして、貴重な経験、資料についてお話し頂いた。個人所有の資料等は博物館で取り扱っても良いのではないと思われる物も多々あり、それを招き入れてくれて惜しみなく見せていただける事、地元を大切に思う人

達の気持ちに感動した。ミニチュアホースと道産子を飼っているところにも案内して頂き、取材の最後には癒しも貰った。

撮影した写真を選定しながら、畑地域の自然の残る景色と空気、人のあたたかさの余韻をいつまでも感じられる取材になった。感謝!



荒山公園の動画 https://youtu.be/Wtj3XJu_mmk でご覧になれます。



ヒレンジャクは24期の気谷千栄子さんが撮影されました
メジロとジョウビタキは24期の大北修さんが撮影されました

☆ 2021年(令和3年)3月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	月	運営委委員会		PCメール会議
		年次リーダー会・・・中止		
2	火			
3	水			
4	木			
		企画部会議(見学可)	10:00	堺市総合福祉会館
6	土			
7	日			
8	月			
9	火	研修部会議(見学可)	14:00	フェニーチェ堺
11	木	定点ガイド部全体会議(見学可)	9:30	さかい利晶の杜 講座室
		勉強会「堺戦跡めぐりと江戸後期の堺」	10:00	南海本線堺駅東改札口
		ツアーガイド部会議(見学可)	13:30	堺市総合福祉会館
12	金	事業部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
13	土			
14	日	JA「CROP」取材 北区 百舌鳥本町	9:00	JR百舌鳥駅 東口
		3月の自転車ツアー(ひな飾りめぐり)	9:30	堺駅観光案内所
15	月	総務部部会(見学可)		PC会議
		協会ニュース2021年4月号原稿締切り		
16	火	勉強会「堺いさな寄る茅葺の海」	10:00	南海本線湊駅改札口
		広報部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
		堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館2階
17	水			
18	木			
19	金	勉強会「幻の町『中世の堺』をさぐる」	10:00	大小路東側
20	土			
21	日	JA「CROP」編集会議	10:00	山之ロプラザ
		30期観光ボランティアガイド募集説明会	14:00	東洋ビル
22	月			
23	火	勉強会「Sacay ベイエリア探訪」	10:00	南海本線堺駅
24	水	勉強会「三好一族と堺の関係」	9:30	南海本線七道駅
25	木	協会ニュース2021年4月号 発行作業	10:00	観ボラオフィス
		30期観光ボランティアガイド募集説明会	14:00	東洋ビル
26	金	部長会	9:30	堺市総合福祉会館第2会議室
27	土			
28	日			
29	月			
30	火			
31	水			

編集後記

今月は弥生。和暦の各月名の起源には諸説ありますが、中には稲作に関連しているという説があります。弥生は「いやおひ」説が有力で、水に浸した稲の実が「いよいよ」生え伸びるという意味と、草木が「いよいよ」生い茂るという意味の二説があります。

- ・麒麟ロスの後、いよいよ 渋沢栄一の「青天を衝け」が始まりウキウキ
- ・ワクチンの供給が始まり、いよいよ 接種が行われるようになってきたドキドキ
- ・梅や桜の花だよりが聞かれ、いよいよ 春の訪れルンルン
- ・協会活動も いよいよ 再開する予定ソワソワ

弥生三月は楽しみや元気になる知らせ「いよいよ」が、次から次に届くことでしょう。

(長江幸代)

ひといき休憩 はしやすめ

右の神社のなまえは???

ヒント：今月号協会ニュースに出てきます。

